

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	重症児者多機能型デイサービスあすなる（放デイ）		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 20日		～ R7年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	R7年 11月 20日		～ R7年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 25日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 活動スペースが広く利用者様や保護者様にも好評。 滑り台やトランポリン、ブランコ等の大きな遊具で楽しめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 季節のイベントを意識的に取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時に保護者とのコミュニケーションを図り、日々の活動や保護者のニーズを把握、共有している
2	<ul style="list-style-type: none"> 保育士・児童指導員・看護師といった専門職が療育に関わっている 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の要望に応え、送迎時間を調整している。 利用者様が出来る事が無理なく増える様に支援している。（写真カードやマカトン） 	<ul style="list-style-type: none"> 同グループ事業所の色々な活動内容を共有交換しながら、事業所内の独自の活動を考え行っている。
3	<ul style="list-style-type: none"> 郊外な立地を利用して、散歩やシャボン玉、野外活動が安全に楽しめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 同グループのデイでの合同運動会をしたのが良かった。 散歩や野外活動で利用者様のストレスを発散している。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画的にイベント活動を行う。（看護師付添での家庭では難しい電車での活動等）

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 支援員の人数が安定していないこと。 曜日によって支援員の人数が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ゆとりを持った支援の取り組み。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様の個性を活かした支援の取り組みを強化する。
2	<ul style="list-style-type: none"> 理学療法士の専門職員の配置。 音楽療法、児発・放デイ（毎月交互で行っている） 	<ul style="list-style-type: none"> 4/月回なので、児発、放デイのどちらかに偏ってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 児発、放デイと均等にPTを受けられる人員配置の強化。
3			